

ハイパーナイフ 注意事項

BEFORE TREATMENT

ハイパーナイフを受ける前にご確認下さい。

施術後は2時間お食事を避けてください

ハイパーナイフ施術を行うと身体の代謝機能が上がりますので施術後2時間はカロリーの高い食事はお控え下さい。吸収力が高まっていますので脂肪が付きやすくなる可能性があります。

また、フルーツやサプリメントなどの吸収も高まりますのでハイパーナイフ施術後すぐに取り入れるのがオススメです!!

(予約時間がお昼時、夕飯時の時間帯の場合) 事前に軽食を取って置きましょう。

以下のいずれかに当てはまる方は、ハイパーナイフを受けられません

- ☒ 悪性腫瘍のある方
- ☒ 心臓・脳神経に異常のある方
- ☒ 妊娠中・出産直後・授乳中・産後の生理が来ていない方
- ☒ 体温38度以上の高熱が有る方
- ☒ 感染症疾患の方
- ☒ 皮膚知覚障害、または皮膚に異常がある方
- ☒ 急性（疼痛性）疾患のある方
- ☒ 自分の意思表示ができない方
- ☒ 血圧に異常のある方
- ☒ 四肢の不自由な方
- ☒ 1週間以内に脱毛の施術を受けた方
- ☒ 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある方
- ☒ 低温状態の方
- ☒ 血行障害のある方
- ☒ 精神疲労・肉体疲労の著しい方
- ☒ 美容整形をしている方（ボトックス・脂肪吸引など）
- ☒ インプラントを使用している方（お顔コースのみご利用不可）
- ☒ 骨粗鬆症など簡単に骨折してしまう方
- ☒ 体内にボルトなど金属が埋め込まれてる方（部位によっては施術不可）
- ☒ タトゥー部分（避けて施術可能）
- ☒ 安静を必要とする方
- ☒ ガンの病歴
- ☒ 自己免疫疾患の方
- ☒ 薬物治療中の方
- ☒ 慢性皮膚炎の方、皮膚のかぶれ（蕁麻疹等）

健康がすぐれない時は、無理にハイパーナイフ施術をしないでください。

BF-151 禁忌・注意事項

BEFORE TREATMENT

トリートメント前にご確認ください。



下記のような医療電気機器との併用は、機器に誤作動をまねく恐れがありますので、BF-151 のトリートメントを受けないでください。

- ペースメーカー等の体内植込み型医用電気機器
- 人工心肺等の生命維持用医用電気機器
- 心電計等の装着型医用電気機器

以下のいずれかに当てはまる方及び部位は、トリートメントが受けられません

- | | |
|--|--|
| ☒ 脊柱の骨折、捻挫、肉離れなど急性（疼痛性）疾患の方 | ☒ 病名などがはっきりしていない方 |
| ☒ 心臓に障害のある方 | ☒ 安静を必要とする方 |
| ☒ 生理時の腹部 | ☒ 血管障害の恐れのある血圧異常の方 |
| ☒ 伝染性疾患の方 | ☒ アトピー性皮膚炎の方 |
| ☒ 適用部位の知覚障害のある人 | ☒ 日焼けなどで皮膚に炎症を起こしている部位 |
| ☒ 紫斑病などの内出血しやすい方 | ☒ 皮膚が化膿し炎症を起こしている部位 |
| ☒ 骨粗鬆症など簡単に骨折する方 | ☒ かゆみやほてりのあるシミや病的なシミのある方 |
| ☒ その他医師の治療を受けている人や体に異常のある方 | ☒ ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝臓機能障害で毛細血管拡張を起こしている方 |
| ☒ 悪性腫瘍のある方 | ☒ てんかん症状のある方 |
| ☒ 妊産婦 | ☒ 狭心症の方 |
| ☒ 熱の高い方（38℃以上） | ☒ アレルギー体質で特にお肌が敏感な方 |
| ☒ 適用部位の皮膚の損傷・炎症・その他異常のある方 | ☒ 多発性硬化症の方 |
| ☒ 糖尿病などによる高度な末端循環障害による知覚障害のある方 | ☒ 体内に金属やプラスチックの入っている部位 |
| ☒ 重度な血行障害のある部位 | ☒ 過去に筋腫の手術または治療を受けたことがある部位 |
| ☒ 萎縮性拘縮を起こしている皮膚表面 | |



健康がすぐれない時は、無理にトリートメントをしないでください。